

RYUTOPIA MAGAZINE

2008 summer vol.13

アートを楽しむエンターテインメントマガジン りゅーとぴあマガジン

特集:

1コイン・コンサートを
10倍楽しむ!

- Noism Report
- 表現者たち
- プンダバ★オルガン
- パートナーシヨップ
- 感動の余韻
- イベントカレンダー

SPOTLIGHT interview 高木和弘

100th

感動は自由席

10年目のりゅーとぴあ

 りゅーとぴあ
新潟市民芸術文化会館
<http://www.ryutopia.or.jp>

RYUTOPIA MAGAZINE

2008 summer vol.13

アートを楽しむエンターテインメントマガジン りゅーとぴあマガジン

SPOTLIGHT
interview


高木和弘

Kazuhiro Takagi



RYUTOPIA MAGAZINE 2008 summer vol.13 2008年6月1日発行

発行/りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3番地2(白山公園内) TEL025-224-7000(事業課) <http://www.ryutopia.or.jp>

 りゅーとぴあ
新潟市民芸術文化会館

enjoy!
one
coin

特集

ワン 1コイン・

コンサートを 10倍楽しむ!

「1コイン・コンサートは初めて」
という2人に密着しました!



Report 1



宮島由香利さんと池主(ちぬし)透子さんは友人同士。宮島さんは三条市から、池主さんは新潟市内からそれぞれ家用車でりゅーとびあへ。隣接する白山公園駐車場に車をとめた。車でなくても、りゅーとびあへは新潟駅万代口からバスと徒歩で約20分。2人は「どんなコンサートなのか楽しみだね」と話しながら2階ロビーへ入る。開場30分前ですでに長蛇の列で、その人気に2人はびびくり。

一流アーティストの
生演奏を1時間、
入場料500円で
堪能
できる!

今回取材した
コンサートは
これです!



取材に協力いただいた宮島由香利さん(左)と池主透子さん(右)

チケットレスでスムーズに入場!

やがて開場。常連らしき人たちを見習い、2人も財布からそれぞれ500円硬貨を出し、さっとスタッフに手渡して入場は完了。スタッフから無料プログラムとさまざまな公演チラシを受け取る。「前もって予約もチケットも必要ないって簡単でいいね」「当口急いで時間が空いても来られるし」と話しつつ、コンサート前に一服しようとホワイエビュッフェへ。



Report 2

コンサートホールという非日常空間で素晴らしい音楽に全身が包まれる…。生のクラシックを専用のホールで聴く喜びを気軽に体験するのに「りゅーとびあ・1コイン・コンサート」はぴったりだ。
入場料はたったの500円。チケットゲートで現金を直接支払う、手間いらずのチケットレス制で、無料プログラムが付くのもうれしい。1時間の演奏中、アーティストによる曲の解説や楽しいおしゃべりもあり、人柄に触れることもできる。
かなりカジュアルなクラシックコンサートだが、演奏家は一流ぞろい。それはりゅーとびあスタッフが東京や大阪などへ年50回以上公演を聴きに行き、演奏・トークとも「ぜひ新潟で紹介したい」という人のみを招聘しているから。りゅーとびあ一押し演奏家はかりなのだ。
普段着で楽しめる1コイン・コンサートは年6回、春から初冬にかけて開催される。開演は毎回午前11時30分(開場11時)。未就学児童は入場できないが、託児サービスがあるのでママたちもコンサートを
楽しもう。演奏の後は、無料プログラムを提示するだけでいろいろなおサービスが受けられる周辺の協力店ですてきなランチタイムをどうぞ。
※託児サービスは公演2週間前までに要申込。対象は6ヶ月以上の未就学児で1人1,000円。定員になり次第締め切り。締め切り後のキャンセルはキャンセル料1,000円。

開演間近、 いよいよ 客席へ!

Report 3



自由席のため早めにコンサートホールへ。音楽好きで年に何回かリ्यूとびあに來ている2人、「ここに入るたびに『新潟にこんな場所があつてよかった』って思う」「空間自体が素晴らしいよね」と話し合う。コンサートホールは約1900席。正面には国内最大級のパイプオルガンがあり、側面や後方からも舞台を望めるアリーナ形式で、音響的にも視覚的にも優れている。オルガン正面の3階席に座つた2人は演奏への期待でいっぱいだ。

内容充実の 無料プログラム

Report 4

1コインなのに無料プログラムも付いているなんて、と感心しつつプログラムをチェック。演奏曲目とアーティスト自身による解説、アーティストのプロフィール、コラム、協力店のサービスリストにマップもあるという盛りだくさんの内容。協力店のサービスは食事にミニデザートやグラスワインがついたり、代金割引があつたりとお得で多彩。ランチはどの店にしようか、迷いながら相談する2人。



分かりやすい スタッフインフォメーション

1コイン・コンサートでは毎回、スタッフによるインフォメーションも行われる。チラシの中から今後のコンサートのいくつかを選び、見どころ・聴きどころのポイントを分かりやすく紹介。「スタッフだけあつてよく知っているし、話し方が滑らかで聞きやすい」「プロのお薦めだから、きつとすてきなコンサートなんだなつて思わせてくれるね」。チラシを見て「このコンサート、一緒に行かない?」と2人で今後の計画をたてる。



Report 5

豊かで奥深い 音に身を ゆだねて

Report 6

今日は春恒例だというパイプオルガンのコンサート。国際派の若手オルガニスト・桑山彩子さんの演奏は力強く、同時に限らない優しさに満ちていた。音の広がりや残響も申し分なく、演奏の様子を実際に生で見られることで舞台との一体感や臨場感も味わえる。クラシック音楽はコンサートホールで聴いたほうが絶対に楽しい、と実感させてくれる1コイン・コンサートだ。



アーティストの 素顔がわかる 楽しいトーク

Report 7



演奏の合間に曲の解説やエピソードを話してくれる桑山さん。最後の演奏の後、アンコールの拍手に応えて登場、前日夜に新潟のお寿司と地酒を味わい、「今日の演奏が午前スタートでなければ、もう少し飲んでいたらところですが」と言つて会場を沸かせる。アンコール曲も素晴らしく「リ्यूとびあのコンサートはアンコール曲もすごくいいよね」と2人で頷き合う。生演奏の良さを再確認した1時間だった。

enjoy! one coin

1コイン・
コンサートを
10倍楽しむ!



アーティストインタビュー

オルガニスト／桑山彩子さん

京都を中心に活躍されているオルガニストの桑山彩子さんはりゅーとびあ初登場。清楚で凛とした桑山さんのお人柄が音作りにも反映され、ホールが優しい清らかな音色に包まれました。公演後に桑山さんに感想を伺いました。

「りゅーとびあのグリーンツィングオルガンは、弾きやすく音色のそれぞれがくっきり調和の取れた存在感のあるオルガンでした。新潟のお客様さまはホール全体を包み込むように、とても暖かく受け入れてもらっていると感じ演奏しやすかったです。はじめてのりゅーとびあで、とても充実した演奏をさせていただきました。公演後のサイン会では、ファミリーで越えの方や初めてオルガンを聴か

れたお客様からうれいことばをたくさん掛けていただいたそうです。桑山さんは、子どもころから教会でオルガンと共に育ち、気がついたらオルガン奏者の道に進んでいったとのこと。そんな桑山さんはオルガンの魅力について「オルガンは人間のよう呼吸をして音を奏でます。いろんな音色でホールを一つに包みこんでくれるところが魅力です。」

滞在中の3日間、新潟のおいしいお酒やお寿司なども楽しんでいただいたようです。

またのご来館をお待ちしています。

桑山彩子 kuwayama ayako

京都生まれ。エリザベト音楽大学卒業、同大学大学院修了。2000年より渡仏、リオン国立高等音楽院に入学し研鑽をつむ。2003年第6回ゴットフリート・ジルバマン国際オルガンコンクール優勝。2004年同音楽院を満場一致のブルミエ・プリを得て首席で卒業。高等音楽学国家免状を取得。オルガンを山崎陽子、ジャン・ボワイエ、リーズベス・シュルンベルジェ、ルイ・ロビヤール各氏に師事。京都カトリック河原町教会オルガニスト。日本オルガニスト協会、日本オルガン研究会会員。

10th 感動は自由席 10年目の思い出 これからの1コイン・コンサート



高木和弘



佐藤勝重

高木和弘は大阪出身。フランスとアメリカで研鑽を積み、国内外のオーケストラでのコンサートマスターを経て、現在は東響コンサートマスター、山形響特別首席コンサートマスターを務める。世界を巡って育まれた彼の音楽は、明晰でありながらとてもしなやか。共演する佐藤勝重のピアノはソロ・室内楽とも高い評価を得ている。

その他の今年開催される1コイン・コンサート

- 9月上旬開催予定 1コイン・コンサート Vol.36【※詳細未定】 ■10月29日(水)午前11:30開演 1コイン・コンサート Vol.37【声楽】山下尚子、江原雅敏
- 11月13日(木)午前11:30開演 1コイン・コンサートVol.38【ピアノ・デュオ】

今年で7年目を迎える1コイン・コンサートは、これからの目が離せない公演が目白押しです。7月8日(火)は、りゅーとびあ準フランチャイズオーケストラ・東京交響楽団でコンサートマスターを務める高木和弘さんを迎えます。カジュアルな1コイン・コンサートならではの、若き新星の音色にご期待ください。

※P30に高木和弘さんのインタビューがありますので、ぜひご覧ください。

Vol.35 熱くしなやかな音色「ヴァイオリン」

7月8日(火)午前11:30開演

ヴァイオリン／高木和弘(たかぎかずひろ)東京交響楽団コンサートマスター
ピアノ／佐藤勝重(さとうかつげ)

■曲目:ワグスマン:カルメンファンタジー、
ショーン:詩曲 op.25、フォーレ:ロマンス op.28 ほか

enjoy! one coin

1コイン・コンサートを10倍楽しむ!

アンケートも忘れずに

Report 8



終演後にはロビーでアーティストによるサイン会がよく開催される。2人もさっそく並び、プログラムにサインをもらった。舞台上で今まで見ていたアーティストを間近に見て、言葉も交わした2人は感激の面持ち。「この感動をアーティストに伝えよう」とアンケートもしっかり記入し、大満足でコンサートホールを後にした。

Report 9 コンサートの余韻に浸るランチタイム



[1コイン・コンサート協力店]レストランリバーージュ(りゅーとびあ内) 一番堀通町3-2 TEL:025-224-7022

2人が選んだランチはりゅーとびあ内の「レストランリバーージュ」。ランチメニューもいろいろあり、信濃川が見える眺めも最高だ。「1コインで昼のコンサートなのに、夜のコンサートと同じように充実してたね」「1時間だから飽きずに集中して聴ける」「昼だけど騒がしくないし、落ち着いて楽しく音楽を聴ける環境でよかった」と初めての1コイン・コンサートを楽しみつくした2人は「また絶対来よう」と話し合っていた。

取材・文／本間千英子 撮影／東浦一夫、有馬礼子

りゅーとびあ・1コイン・コンサート協力店

右記の1コイン・コンサート協力店に公演プログラムをご提示いただくと、サービス特典がございます。各協力店の詳しいサービス内容は、コンサート当日に配布される無料プログラムでご確認ください。また協力店は公演によって異なる場合がございますので、ご了承ください。

- パティントン珈琲店**
一番堀通町685 TEL:025-222-1022
- 昔ながらの洋食屋さんキリン**
一番堀通町513 TEL:025-222-5335
- そば処 山風**
一番堀通町505 TEL:070-5210-3803
- Dr.可児／可児・フラウ・エバ**
一番堀通町685-4 TEL:025-223-0851 (Dr.可児)
- オーベルジュ古町**
古町通2-669-2 TEL:025-228-5242
- café dandelion(カフェ ダンデライオン)**
古町通3-655-1 TEL:025-225-9222
- foodelic™(フーデリック)**
古町通3-653 TEL:0120-79-4140
- Give me Chocolate(ギヴ ミー チョコレート)**
東堀通4-451 TEL:025-223-4222

- イタリア・トスカーナ料理店 ルスティカ**
古町通7-1005-3 橋田ビル1F TEL:025-222-3450
- marilou(マリールゥ)**
東中通1-86-28 サカイビル1F TEL:025-228-0470
- カフェ・ド・ブライム**
医学町2-10-1 TEL:025-224-6855
- 和ごころ 天味**
白山浦1-613-80 TEL:025-234-5171
- 喫茶TEN**
白山浦1-613-3 TEL:025-266-4121
- フード・カフェ茶蔵(新潟県民会館内)**
一番堀通町3-13 TEL:025-222-2001
- レストランリバーージュ(りゅーとびあ内)**
一番堀通町3-2 TEL:025-224-7022

※2008年5月現在

世界を魅了し、新たな高みへ。

2008年2月。Noism 08
における今年最初のステージは、
アメリカワシントンから始まった。
ワシントンDCで行われたイベント
「ジャパン・カルチャー+ハイパーカ
ルチャー」のオープニング演目のひとつ



ジョン・F・ケネディセンター

に、Noism 08が選ばれたのだ。
「ジャパン・カルチャー+ハイパーカ
ルチャー」とは、米国国立記念館
「ジョン・F・ケネディセンター」を舞台
に、舞踊や演劇、音楽、アートなど、
多彩な日本文化の紹介を目的として
催された大フェスティバル。舞踊では
Noism 08のほか、新国立劇場
バレエ団、山海塾、笠井愷など、実に
豪華なメンバーが顔を揃えた。

Noism 08が披露したのは、
「NINA」物質化する生け贄」。
2005年の日本初演時以来、
北南米ツアー、モスクワ公演を含め
すでに1万人以上を動員している、
まさにNoismの代表作である。
なかでも今回は海外ツアーバリエーション
に、さらにワシントン向けに手を加
えたアレンジ版での上演というこ
もあり、開幕前から期待は自ずと
高まってゆく。仄かな灯りのものと

Noism
Noism Report vol.08

ほんやりと浮かび
上がる、何の装飾
もない陰影の
ステージ。舞台上
に佇むのは、時計
仕掛けの人形の
ように感情を持
たない女たちだ。

色を無くした空間で、女はひたすら
ぎこちない動きを繰り返す。その
姿は、囚われ人のようにも、単なる
物質にも、何かの抜け殻のようにも
見える。それを無造作に操るのは、
スーツに身を包んだ黒服の男たち。
彼らは人形遣いか、支配者の象徴か、
はたまた生け贄の番人か……。
淡々と繰り返される男と女の
無言劇を目に、様々な思考が渦巻く。
とはいえこの作品が内に秘める情
熱の前では、解釈や粗筋の探求など
全て空虚な作業に思えてしまう。



photo:Kishin Shinoyama

抑圧の狭間にかいま見える、力強い
生命の光。徹底して削ぎ落とされた
動きが紡ぐ、研ぎ澄まされた美しさ。
圧倒的な緊迫と静寂に満ちた世界
の中で、観客にできることはごく
僅かだ。瞬間瞬間の時の連なりを
共有すること。そしてただ、息を
飲んで舞台の行方を見守ること。

これだけ踊れるダンサーをスト
イックなまでに抑制して魅せる、
金森穰の手腕には今更ながら驚き
を感じずにはいられない。またダンサー
たちも、金森の期待にしっかりと
応えたようだ。特に目を奪われた
のが、初日と2日目に各々ソロを
踊った井関佐和子と中野綾子。
井関は元来際立った踊り手だが、
さらにひと皮剥けた感がある。
井関がそこにいるだけで、舞台が
キリリと締まるのだ。これは、存在感
と言いつてもいい。最古参のメイン

メンバーとしてカンパニーを引
張っている責任感と、プレッシャーと
の絶え間ない戦いが彼女をより
高めたのだろう。一方中野は、踊りに
一本スジが通った印象を受けた。
海外での得難い経験と大役への
挑戦が、大きな自信に繋がったの
かもしれない。

初演時よりグッとシヤープになり、
無機質な質感を高めた今回のステージ。
凝縮されたテーマから喚起される
想いは、どこか切ない哀愁としみじみ
とした余韻を残した。どこまでも
深く、静かな結晶は、ワシントン
つ子の心も大いに揺さぶったよう。
閉幕と同時に観客は一齐に総立ち
となり、会場はプラポールの声と熱気
の嵐の中に。筆者はフェスティバルの
期間中、舞踊演劇を含め全ての演目
を観覧したが、これほどまでの反響
は異例のことだ。後日、ワシントン
ポスト紙が「金森穰は非常に興味
深いアーティスト。ヨーロッパ
的な動きの中にも日本特有の静か
なメッセージが伝わる作品で、観て
いて引き込まれるものがあつた」と
高評価を記したのもその証拠と
言えよう。



Nameless Hands ~ 人形の家



この度2度目のスタジオ
公演を試みる。
2005年にNINAで模索し、
ある確信を得た“物としての
身体に宿る表現”を、
更に微細なレベルで追求
／模索してゆく。そしてその
模索に適した空間は、狭く
凝縮された空間＝スタジオ
サイズである。なぜなら
至近距離でしか堪能出来
ないほどの微細な表現、
そして質感というものがある事を、能舞台での公演や、前回のスタジオ公演から
我々は学び取ったからである。そして微細な表現、最小限の所作が形容し、その所作
に宿る表現とはどれほど微細な表現なのか、あるいはどれほど豊穰なる表現となり得
るのか。その事の本質を追求／模索する事は、表現者として避けては通れない道で
あり、Noismセカンドサークル(3年間)を劇身体の本質を追究する期間と定めた
我々にとっては、まさに避けては通れない道である。 金森 穰

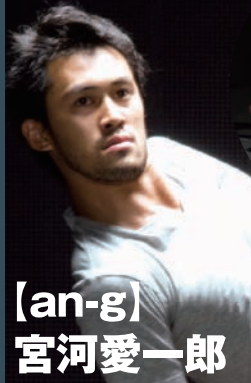
- 2008年6月2日(月)~14日(土) & 7月26日(土)~31日(木)
●全12回公演 平日19:00・土日17:00開演 ※休演日あり
●りゅーとぴあ・スタジオB
●一般4,000円 / 学生2,000円(全席自由・税込)
●2008年7月2日(水)~6日(日) 全5回公演 平日19:00・土日16:00開演
●シアタートラム

ほか、静岡、福島、金沢公演もあります。

ワシントンでの公演を終え、カン
パニーは引き続きミシガン公演へ。
こちらも「NINA」を演じ、
やはり大盛況の内に幕を閉じたと
聞く。
その確かな実力をもつて、日本は
もちろん、海外へと舞台を広げつつ
あるNoism。加えて秋には

「NINA」の国内再演も決定。
ここでは世界各地で絶賛を浴びた
海外ツアーバリエーションを日本初上演
するという。国境を越え人々を魅了
してきた珠玉のステージを、再び
目にできる目を心待ちにしたい。
文：小野寺悦子(おのであつこ)

ダンサーの魅力があったからこそ、完成できた作品



[an-g]
宮河愛一郎



実は、最初は別のテーマがあったのですが、挫折してしまって、一回はじめてから作りなおしたんです。そして頭の中で考えずに、ダンサーと向き合ってみたらスムーズに振り付けが出てきました。ダンサーの魅力があったからこそ、完成した作品。3人にとっても感謝しています。

一人ではなくみんなで取り組む事の大切さを知りました

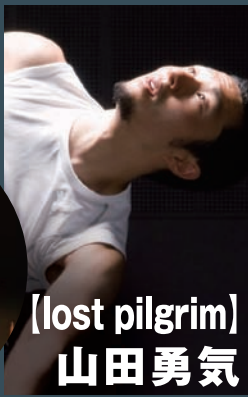
初めて自分一人で振付したので一人一人のダンサーの魅力を引き出すにはどうしたらいいのだろうと悩みました。布を使うのはずっと前からやってみたかった手法。布のやわらかい感じや光を当てた質感に想像をめぐらせていました。ダンサーやスタッフさんのお陰で自分の想像以上の作品になったので、一人ではなくみんなで取り組む事の大切さを知りました。



[hymn]
中野綾子

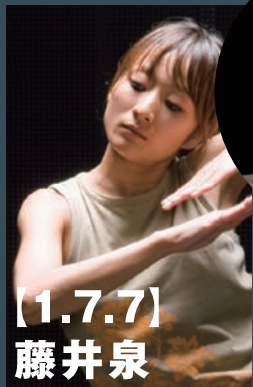
何より大変だったのは、自分を信じることでしたね

「これでいいのかな」というところで満足しないで、あきらめないでがんばりました。何より大変だったのは、自分を信じることでしたね。踊るのは全く違った経験ができたし、振付家の気持ちもわかったのもよかったです。終わってほっとするとともに、ちょっと苦しいのは、もっと突き詰めたい気持ちもあるからかも知れません。



[lost pilgrim]
山田勇氣

すべては愛のおかげです!!!



[1.7.7]
藤井泉

は狙ってるというより、やっぱり好きなんだと思います。今回は、パートナーのデビューとの初共同作業で、オリジナルの音楽を作ってもらえて楽しかったです。



15分もの作品を作るのは初めてで「自分にできるんだらうか?」って思っていたので、まずは完成したことにびっくり(笑)。笑いは狙ってるというより、やっぱり好きなんだと思います。今回は、パートナーのデビューとの初共同作業で、オリジナルの音楽を作ってもらえて楽しかったです。

中越沖地震復興チャリティにご協力ありがとうございました

集まった寄付金193,220円は日本赤十字社新潟県支部を通し、被災地の復興に活用させていただきます。

an-g

hymn

Noismのアナザーサイド。 ファン待望のWS公演

lost pilgrim

1.7.7

まずは、今回、初めて振付を担当した、中野綾子の「hymn」。メジャー、カーテン、椅子など、小道具を効果的に使い、演劇的要素が強く感じられた。

公演後のアフタートークでは、振付を担当した4人への質問コーナーも賑わい、3年ぶりとなるメンバー振付ワークショップ公演を堪能した様子。Noism08の次回公演は6月。ファンだけでなく、まだ未体験という方にも、ぜひ劇場に足を運んでいただきたい。

「Noism08のメンバー振付ワークショップ公演」は、メンバーの中の振り付けに興味のある数人が、Noismメンバーや研修生、あるいは準メンバーに出演依頼をし、作品をリハーサルの時間外で創作するという企画。Noismファンと言うと若い女性のイメージが強いようだが、会場には、男子高校生から、カップル、そして年配のご夫婦まで、さまざまな年齢層のお客さんで賑わっていた。

ダンスが進む。とても幻想的でポエティックな作品。藤井泉の「1.7.7」は、時間をテーマに、指を使つてのミニシアターや、架空の生物「シユミユミユン」のダンスなど、場面転換を多様し、さまざまな時間軸を表現。ユーモラスな世界に大笑いが起こる一面も。そしてラストは山田勇氣の「lost pilgrim」。本公演にも出演している正式メンバー3人を起用し、「道に迷った巡礼者」という壮大なテーマをダイナミックに仕上げた。

Noism08メンバー
振付ワークショップ公演
~中越沖地震チャリティ~

にいがたの
アーティスト
たちに迫る。
**表現者
たち**

リユーとびあレジデンシャルダンスカンパニー
Noism08のメンバー4名が振付した小作品を
楽しむプログラム。15分の公演時間、そして振付家独自の
世界観を表現した、いつものNoismとは少し違った
ステージの様子をレポート。

「Noism08のメンバー振付ワークショップ公演」は、メンバーの中の振り付けに興味のある数人が、Noismメンバーや研修生、あるいは準メンバーに出演依頼をし、作品をリハーサルの時間外で創作するという企画。Noismファンと言うと若い女性のイメージが強いようだが、会場には、男子高校生から、カップル、そして年配のご夫婦まで、さまざまな年齢層のお客さんで賑わっていた。

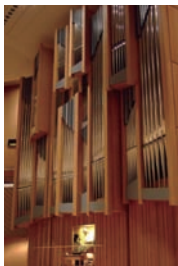
3月に開催された2つのオルガン・コンサートを、山本真希がレポートします。

3月、ミューザ川崎での7人のオルガニストによるガラコンサートで演奏させて頂きました。共演者は私と同年代で、意欲的に活動されている方々ばかりでしたが、同じ楽器でも演奏者によって奏でられる音は本当に様々。数年前聴いた彼らの演奏とも随分違って、それぞれの個性が素晴らしくて大きな刺激になりました。トップバッターだった私は、いつもとは違った緊張感がありましたが、自分らしい演奏が出来るようにと願って演奏しました。



▲オルガン講座生のみなさんと

そしてりゅーとびあでは、オルガン講座生の方々の修了演奏会がありました。大変だった練習も諦めず、努力された皆さん。ひた向きに演奏される姿を見ながら“頑張ってください!”と叫びたい気持ちでした。演奏会後に“一年たって楽しんで弾けるようになりました”と笑顔で話された皆さんのその言葉が嬉しく胸に響きました。これからいろいろな方にオルガンに親しんで頂ける様に努めていきたいと思えます。



▲ミューザ川崎にて

公演情報・お知らせ

ヨン・ラウクヴィック・オルガン・リサイタル

詳しくは公演情報ページP22をご覧ください。

～同時開催～ヨン・ラウクヴィック・オルガンマスタークラス

※マスタークラスのお申込は締め切りでしたが、聴講は受付中です。

- 日時:2008年6月22日(日) 10:00～18:00
- 会場:りゅーとびあコンサートホール
- テーマ:J.S.バッハと北ドイツのオルガン音楽
- 聴講料:3,000円
- 申込方法:お電話またはホームページで受講申込書をお取り寄せいただき、必要事項ご記入の上、りゅーとびあ事業課「オルガンマスタークラス」まで

パイオルガンプロムナードコンサート

- 日時:7月9日(水) 12:20開演
- 会場:盛岡市民文化会館
- 料金:無料
- 演奏:山本真希
- 曲目:J.S.バッハ/幻想曲ト長調 BWV572
コラール「バルティータ」恵み深きイエスよ、よくぞ来ませりBWV765

オルガンサマーデイズ2008

【8月2日(土)】

① 夏休み・オルガンコンサート～有名曲をオルガンで聴こう!～

- 時間:11:30～12:30 ●会場:りゅーとびあコンサートホール
 - 入場料:中学生以上1,500円 ※4歳以上入場可
 - チケット発売日:一般6月12日(木)・N-PAC先行6月11日(水)
 - 出演:久保田真矢、山本真希
 - 曲目:J.S.バッハ/トッカータとフーガニ短調、小フーガト短調 アメイジング・グレイスほか
- ② オルガン体験ツアー～オルガンの仕組みを学ぼう～
- 時間:14:00～16:00～(2回開催、各回定員30名)
 - 募集対象:小学生以上 ●参加費:1名500円

【8月3日(日)】

③ オルガン体験レッスン～オルガンを演奏してみませんか?～

- 時間:13:00～15:00
- 内容:専属オルガニストによる、1人20分程度のオルガンレッスン
- 募集対象:小学5年生以上で、ピアノでバッハのインベンション程度が弾ける方
- 参加費:3,000円 定員5名(応募多数の場合は抽選)

④ 思いっきりオルガン演奏体験～オルガン経験者向け～

- 時間:15:30～21:00 ●参加費:30分コース3,000円、50分コース5,000円
- 定員:6名程度

【オルガンサマーデイズ2008の申し込みについて】

上記②③④については、ハガキもしくは往復ハガキでの事前申し込みが必要で(7月11日(金)必着)。申込方法の詳細につきましては、りゅーとびあ事業課「オルガンサマーデイズ係」(TEL.025-224-7000)までお問い合わせください。

Meine Lieblings ～私の好きな町～

第1回

新潟

私は、まだ行ったことのない国や地域を旅するのがとても好きです。そしてその土地にしかないものを感じることも。日本海の荒波や雪国といった、新潟の冬のまるで別世界の風景や、おいしいお米や食材、お酒が出来る所以も人柄も、日々の暮らしを通して新潟にしかないものを感じて来ました。いろいろなことを経験して、新潟は今、私にとって故郷のように特別な土地になりました。



温泉とおいしい食べ物を求めて、上越方面へ。澄んだ空気と田んぼの緑が青空に映えてきれいでした。

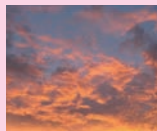


寺泊。たくさんのお魚類、どれも食べたくなくなりました。新鮮でおいしかったです。



以前は苦手だった生牡蠣。おいしそうに頂く友人につられて食べてみたのですが、それ以来大好きになりました。

夕焼けで幻想的な色にそまる空。初めて見た時の強烈な印象は忘れられません。



【山本真希】大阪府出身。神戸女学院大学音楽学部、同専攻科卒業後渡独。ドイツのフライブルク、シュトゥットガルトでオルガンを学ぶ。第1回ドイツ・ランドスベルク国際オルガンコンクール第3位。2006年4月より、りゅーとびあ専属オルガニストに就任。新潟市在住。

ブンダバ★
オルガン

wunderbar Orgel

[りゅーとびあ]オルガン通信 vol.9

wunderbar(ブンダバ)驚くべき、素晴らしい



開館10周年を迎えたりゅーとびあ。その記念すべき年の上半期オルガン公演をご紹介します。

今年開館10周年を迎えたりゅーとびあでは素敵な公演が盛りだくさんです。オルガンでも多彩なコンサートや企画で皆様をお待

ちしています。今年度は国内外からゲストの方をたくさんお呼びしています。上半期のオルガンコンサートについてご紹介しましょう。4月にはフランスリヨンで勉強された桑山彩子さんが、1コイン・コンサートで演奏してください。印象的な桑山さんは、私がドイツにいた頃からよく評判を耳にした、とても優秀な方です。笑顔がたえない、親しみやすく、素敵な方でした。同じ関西出身者でもある彼女には、これからも各地ですばらしい演奏を伝えてほしいと願っています。そして6月には私の恩師、ヨン・ラウクヴィック氏をお招きしています。今回の新潟公演ではご自身の作品も含め、スタイルの違う多彩なプログラムをお選びいただきました。先生の音楽への深い理解と豊かな情緒、楽器の特性を捉えた巧みな音色創りは、りゅーとびあでも美しい響きを実現して下さることを確信しています。

続いて8月、恒例の「オルガン・サマーデイズ」では、アクトシティ浜松の副オルガニストで、各地で講座の指導にもあたられている久保田真矢さんをお迎えしています。意欲的で楽しいアイデアに溢れた久保田さんとは、ソロに加えて私のオルガン連弾もお楽しみいただく予定です。

そして、昨年に続き私のリサイタルも今年度は3回開催いたします。グレンツィングオルガンによく合う「北ドイツ」と「スペイン」、そして今年生誕100周年を迎えた「オリヴィエ・メシアン」の作品をテーマにとりあげました。作曲家が活躍した時代、国がまったく違うように、作曲家が影響を受けた楽器も様々でした。異なる楽器の特徴をうまく融合させたグレンツィングオルガ。たくさん可能性を持つ、世界にたった一つしかない個性的なこの楽器と向き合って、今年も良い響きを皆様に向けて行きたいと願っています。

茂木大輔のオーケストラコンサート No.4

2008.4.6 コンサートホール

大好きな「ベト7」を
生で聴けて感動しました!!
茂木さんのトークにも楽しませていただきました。
また来たいです。

羽鳥明子さん、馬場修子さん



初めてオーケストラを聴きにきました。
りゅうとぴあで聴く
生の音にゾクッとしました!!

茂木さん、オーケストラの皆さん、ありがとうございました。
香野宏子さん、晴海さん

また聴きたいです!!

大塚さゆりさん



ステージ上と客席が一緒になって、
盛り上がりやすかったです!!

近江奏子さん



りゅうとぴあ劇場狂言 vol.8

2008.3.12-13 劇場

初めて狂言にふれましたが
現代的な工夫がされていて
ひきこまれました!!
万作さんの魅力にうっとり♥でした!

松井直美さん



今年も落語ブームということあって、
ぜひ萬斎さんの落語が観たくて来ました。「鏡男」「骨皮」も
声を出して笑ってしまいました!!
とてもおもしろかったです。

水品香さん

初めての狂言!
想像以上に
おもしろかったです。
次の公演もぜひ
観に来たいです。

石崎さん、金沢さん



萬斎さん
とっても素敵でした!!
毎回観させていただいています!

野崎美智さん、美鈴さん



りゅうとぴあ・1コイン・コンサート Vol.33

2008.4.19 コンサートホール



初めてあの大きな
パイプオルガンの音色を聴いて
とても感動しました!!

素敵なコンサートをありがとうございました。
富山美和子さん、俊介さん

パイプオルガン、初めて生で聴きました。
音の響きが素晴らしいです。

心が洗われました!!
また来たいです。

斎藤洋さん、理恵さん



1度聴きたいと思っていたパイプオルガン、
聴けて感動、大満足です!!

神聖な気持ちになりました。

中山綾子さん、関根裕佳子さん

あれだけ過ぎていく春の日常の中に、
安らぎと心の充電!
ひとときでした。
知っている曲がパイプオルガンで
生で聴けて楽しかった。

野口美和子さん、葵さん



キリリとした太夫さんの
語りに感動しました!!

土方まるごさん



久しぶりに二人で文案を堪能しました。

語り、三味、人形、
ほんとうに感激です!!

静と忠信の舞もきれいでした。またお願いします。

植松潔さん、光子さん



いつも見に来ています。
日本の伝統に魅れたり、見たり、
感じたりすることは好きですし、
感動します!
とにかく女性の動きが色っぽい。

知野瑞穂さん



使って みてみて ハウマッチキョ



りゅとぴあ 新潟市民芸術文化会館
〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3番地2(白山公園内)
TEL.025-224-5621 (施設課) shisetsu@ryutopia.or.jp

2008年6月1日(日)12:34

例:午前9:00~12:00

練習室1でハーブを借りた場合

ハーブ 1台 ¥2,300

練習室1 (9:00~12:00) ¥2,600

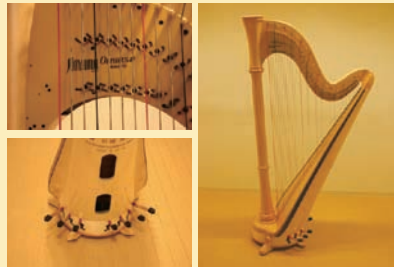
合計 ¥4,900

※りゅとぴあ内のほかの施設でも利用可能です。

貸出楽器【ハーブ】
2,300円

りゅとぴあではホールや練習室などの施設とあわせて、様々な楽器の貸し出しもおこなっています。どんな楽器があるのか今回から紹介していきます。

まずはオーケストラなどで特別な効果をあげるハーブ。青山ハーブ(株)のペダルハーブ、フルコンサートタイプです。シンプルな外觀からは想像できない幅広い表現力をもつ機種で、低音から高音までバランスよく透明感のある明るい音がします。前脚にキャスターが取り付けられてあり後部を少し持ち上げれば簡単に移動することができます。



このハーブは新潟市ジュニアオーケストラ教室(JO)で使うことを主な目的として、故石崎海夫(財)新潟市芸術文化振興財団元理事長から寄贈された資金をもとに購入したものです。そのため、JOで使用しない場合に限って貸し出しています。

サイズ:高さ(最大)190cm 幅(最大)114cm 奥行(最大)58cm
型式:品番:Aoyama ORPHEUS47

Priceless Ryutopia 『フラワーサークル』

桜の季節が終わると、いっせいに草木が芽吹き新緑の季節になりますね。りゅとぴあの屋上庭園も、鮮やかな若葉と色とりどりの草花が美しいコントラストを作り出しています。約260カ所あるフラワーサークルには、カンパニュラ、ミヤコワスレ、タツタナデシコなどの季節の草花が植えられています。花をバックに絶好の撮影ポイントですのでぜひお立ち寄りください。



ピンカミノール

桜の季節が終わると、いっせいに草木が芽吹き新緑の季節になりますね。りゅとぴあの屋上庭園も、鮮やかな若葉と色とりどりの草花が美しいコントラストを作り出しています。約260カ所あるフラワーサークルには、カンパニュラ、ミヤコワスレ、タツタナデシコなどの季節の草花が植えられています。花をバックに絶好の撮影ポイントですのでぜひお立ち寄りください。

開放時間:9:00~日没まで(悪天候時は閉鎖)

お花と一緒に
記念撮影
Priceless



あれも、これも、見逃さない!!

東西横綱そろい踏み!人気力士を間近に見よう!
平成20年 日本相撲協会夏巡業

大相撲長岡場所・新潟場所

長岡場所	8月16日(土) 長岡市厚生会館
新潟場所	8月17日(日) 新潟市体育館
各場所共通内容	8:00開場 15:00打ち出し(終了予定)
料 金	タマリS席 13,000円 タマリA席 12,000円
(全席指定・税込)	マス席 40,000円(4名分)(マスタマリはすべて座布団付き)
	イスS席 8,000円 イスA席 6,000円
	その他お土産セットもあり!詳しくはチラシ・HPをご覧ください。
	長岡・新潟場所 主催: TeNYテレビ新潟 長岡場所 共催:長岡市

6月1日(日) 発売

ワガノワ・バレエ・アカデミー2008

スターはいつもこの門から誕生する。

8月1日(金) 18:30開演(18:00開場) 新潟県民会館

【プログラム】 「海賊」より第三幕 「クラシック・シンフォニー」「パド・カルト」

「マルキタンカ」よりパド・シス 「くるみ割り人形」よりマーシャと王子のアダージョ他

※演目は都合により変更する場合があります。

S席10,000円 A席8,000円 B席6,000円 C席4,000円

創立270周年記念日本公演 主催: TeNYテレビ新潟



チケット好評発売中!!

TeNY夏休みスペシャル 世界の大昆虫王国

国内最大級!生きたカブト・クワガタ800匹にさわれるジャングル!!

2008年8月6日(水)~8月24日(日)

新潟県民会館 3Fギャラリー 9:30~16:30 (最終入場16:00)

【入場料】 大 人(高校生以上) 前売り 1,000円(当日券 1,300円)
子 ども(3才~中学生) 前売り 700円(当日券 900円)

主催: TeNY テレビ新潟 県内主要プレイガイドでチケット好評発売中!!

初演から半世紀!1,000回へ向けて“幸四郎、染五郎の親子共演!” 製作/松竹株式会社

松竹大歌舞伎「松本幸四郎 勸進帳特別記念公演(仮)」

2008年10月6日(月)

昼公演 14:00開演
夜公演 18:00開演(予定)

新潟県民会館 大ホール

S席 8,500円税込
A席 7,500円税込 ※全席指定

6月29日(日) 発売

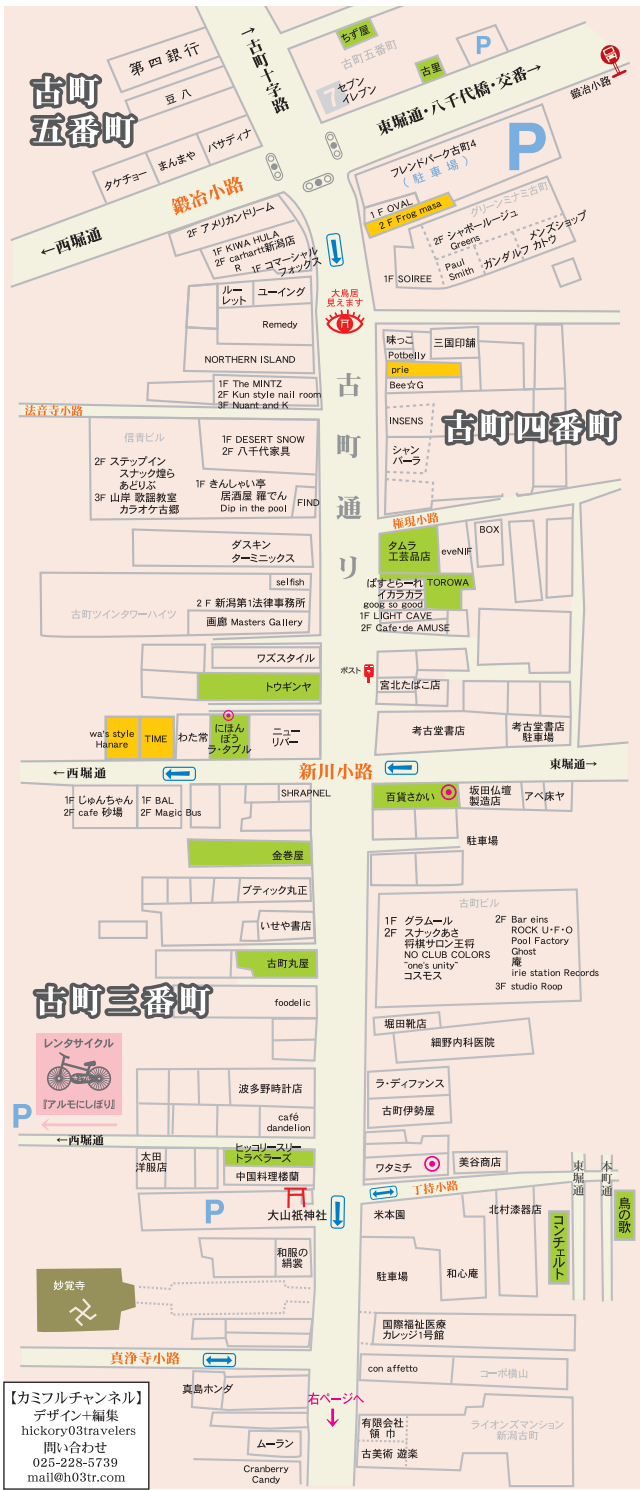
市川染五郎 松本幸四郎

電話予約・お問い合わせ [TeNYチケット専用ダイヤル] (平日9:30~18:00)

TEL025-281-8000

http://www.teny.co.jp/ 詳しくは、TeNYのホームページ「イベント情報」をcheck!!





【カミフルチャンネル】
デザイン+編集
hickory03travelers
問い合わせ
025-228-5739
mail@h03tr.com

かみふるまち kamifurumachi

カミフルチャンネル

白山公園からのびる古町通周辺、上古町地域（古町通一番町、一番堀通町、古町通二番町、古町通三番町、横一番町、古町通四番町）のことを伝える地図新聞がカミフルチャンネル。そして、上古町のウェブサイトも好評です。個性的な店主のブログやメルマガのサービスもあります。
※現在商店街では、アーケードをきれいにする為の工事が行われています。ご迷惑をおかけしますが、お店はしっかり営業していますので、通常どおりお楽しみ下さい。

【お問い合わせ】

上古町商店街振興組合(ワタミチ)
tel 025-225-0354(11:00~16:00)
PC <http://www.kamifuru.info>
e-mail mail@kamifuru.info [メルマガ登録はこちら](#)

【カミフルチュリー2008】

4月29日にチューリップを使ったいけばなの展示(協力/草月流いけばな、上古町の有志)と和紙を使った作品の展示、和紙作りワークショップ(協力/小国和紙組合、長岡造形大学有志)を開催しました。たくさんの方が心地良い天候の中、カミフルマチを楽しんだようです。



【上古町の携帯サイト】



上古町お店の情報、今後のイベント情報などが載っています。チェックしてみてくださいね。
<http://www.kamifuru.info/>

↑このサイトは新潟市補助事業で作られています。

りゅーとぴあ

パートナー・ショップ

りゅーとぴあ周辺の「パートナー・ショップ」では、様々なサービスを用意しています。公演チケットもしくは、友の会会員登録を提示するだけで、お得なサービスが受けられます。店頭のステッカーが目印です。今まで行ったことがなかったようなお店に行ってみるのもお勧めです。上古町には魅力的で個性的なお店がたくさんありますので、空中庭園、白山神社を通して楽しみながらお越し下さい。

【お問い合わせ】

りゅーとぴあ事業課
tel 025-224-7000(10:00~18:00)
PC <http://www.ryutopia.or.jp/ps/html>
Mobile <http://www.ryutopia.or.jp/hp/ps>

【茶蔵(さくら)】

県民会館ロータリー脇にある美味しくて財布にも優しいお値段の御食事処。手作りの食事から喫茶・地酒まで楽しめるお店です。また、貸切でのパーティー(20名様以上)も可能ですよ。公演前に立ち寄るにはちょうど良いお店です。また、今回特集されているりゅーとぴあ1コイン・コンサートの協力店でもあります。

〒951-8132 中央区一番堀通町3-13
新潟県民会館B1F 定休日 県民会館の休館日・点検日
営業時間 10:00~17:00(催し物がある日は開演時間まで)
TEL 025-222-2001



【パートナーショップ】

リバー・ジュ・茶蔵・和ごころ天味・広来飯店・カフェドブライム・TIO PEPE・そば処山風・旅館いしやま・レストランギリン・バディントン・カフェ&居酒屋鳥の歌・横山美術・オーベルジュ古町・コンチエルト・BOOK OF DAYS・百貨さかい・金巻屋・ヒッコリースリートラベラーズ・古町丸屋・ほんぼうラタブル・TOROWA・タムラエ芸品店・トウギンヤ・古里・ちず屋・三日月化粧品店・文武堂・六丁目・長谷久商店・マキヤリ井・香里鐘・バルム・ドコモ八千代店・RUSTICA・BACCO・布・榎み家・寿司の福神・花のれん

上古町とりゅーとぴあでのんびり楽しもう!



この地図の見方

- ...今回紹介している店
- ...パートナーショップ加盟店
- ...前号以降に新しくできた店
- ◎ ...トイレを貸してくれる場所
- 👁️ ...白山神社の鳥居が見える場所
- 🚏 ...バス停留所



新潟県民会館 B1F
りゅーとぴあ 3F

チケット料金のお支払いが、便利です!!

クレジットカード決済・コンビニ振替

りゅーとぴあ主催公演チケット代金のお支払いに、下記のクレジットカード、コンビニでの振替がご利用いただけます。

【クレジットカード決済】VISA MasterCard JCB Amex Diners Club

※N-PAC mateで会員カード以外でのお支払い希望の場合は、会員割引の対象外とさせていただきます。

【コンビニ振替】セブンイレブン ローソン ファミリーマート デイリーヤマザキ サークルK

お得な特典いっぱいの友の会

りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館友の会

N-PAC mate エヌパックメイト Niigata City Performing Arts Center

会員募集中

チケット10%OFF

他にも、チケットプレゼントやドリンク券プレゼント、DM送付サービス、公開リハーサルご招待、演劇バルへの登録など、お得な特典盛り沢山!!

チケット先行発売

N-PACmateは2つのカードをご用意しています。生活スタイルに合わせてお選びください。

りゅーとぴあ(会館)でつかえる!!

ハウスカード

りゅーとぴあのみで利用できるクレジットカード



- 入会金/無料 ●年会費/2,625円(税込)
- 〈キャッシング〉オリコ提携のATM-CDでご利用いただけます。
- 支払方法/1回払い

地球(世界)でつかえる!!

ワールドカード

りゅーとぴあ以外に、国内外の加盟店でショッピング等に利用できるクレジットカード



- 入会金/無料 ●年会費/3,150円(税込)
- 〈ショッピング〉国内のオリコ加盟店、国内外のMasterCard加盟店でご利用いただけます。
- 〈キャッシング〉オリコ提携のATM-CDでご利用いただけます。
- 〈各種特典〉各種プレゼントや国内外でアシダントにあわれた際の各種傷害保障など、サービスが満載です。
- 支払方法/1回払い、分割払い、リボルビング払い等
- ※ただし、チケットのクレジット購入は1回払いとなります。

ご入会資格:18歳以上の方なら、どなたでもお申し込みいただけます。ただし、会員カードにクレジット機能を設けている関係で、(株)オリエントコーポレーションでの審査があります。(学生・未成年の方は親権者の方の同意が必要となります)

お問い合わせは—りゅーとぴあ 友の会事務局 (10:00~18:00 土・日・祝日・休館日除く)

TEL025-224-5631

無料配布中

ご覧の「りゅーとぴあマガジン」と公演スケジュールがギッシリつまった「エンタメカレンダー」はりゅーとぴあ以外にも下記にて無料配布しています。
新潟市役所、区役所、連絡所、公民館、コミュニティーセンター、みなとびあ、ほんぼーと、朱鷺メッセ、新潟ふるさと村アビール館、新潟県立図書館、新潟館ネスパス(東京)、長岡リリックホール、上越文化会館、三条中央公民館、小出郷文化会館 ほか県内・県外文化施設など ●次号のりゅーとぴあマガジンvol.14は2008年9月発行予定です。

PRESENT!!

りゅーとぴあマガジン読者プレゼントコーナー

抽選で30名様にプレゼント!

今回号の表紙に使われている「涼」を感じるデザインの手ぬぐいをプレゼントいたします。

夏祭りや花火大会。お出かけする機会が増える

これからの季節に重宝すること間違いなし!

ティッシュボックスも包めるサイズですので、

お部屋の中でも工夫次第でいろいろ使えますよ!



写真はイメージです。実際とは異なります。

応募方法:住所、氏名、年齢、職業、電話番号と本誌についてのご意見・ご感想を記入の上、はがきかE-mailでご応募ください。
〒951-8132 中央区一番堀通町3-2「りゅーとぴあマガジンvol.13プレゼント係」present@ryutopia.or.jp
応募者多数の場合は抽選、当選者の発表は賞品の発送を持って替えさせていただきます。

また、いただいた個人情報はプレゼントの発送のみに使用します。応募締切:2008年7月31日(木) 11:00必着

デザイン:ヒッコリースリットラベラーズ 迫一成(さこかずなり):1978年福岡県生まれ。2001年クリエイティブ集団hickory03travelers結成。「日常を楽しもう」のコンセプトに基づき、Tシャツ、雑貨等のデザイン・制作・販売を一環して行う。その他、個展、アートイベントの企画・運営、商店街を面白くする活動など幅広くそして柔らかく活動中。http://www.h03tr.com 製作:越後亀組屋藤岡染工場 http://www.kamegonya.com



交通のご案内

- 新潟駅より車で7分 ●新潟空港より車で27分
- 関越自動車道/磐越自動車道新潟中央ICより車で18分
- 新潟駅万代口よりバスで「信濃町」行で「市役所前」下車徒歩7分
「新潟県庁」行で「陸上競技場前」下車徒歩5分
「昭和大橋経由・入船町」行で「白山公園前」下車徒歩2分

白山公園駐車場の案内

●白山公園駐車場A.B.C.D合わせて約600台

※身障者用駐車場スペースを用意しております。
※りゅーとぴあには専用の駐車場がありません。なるべく公共交通機関をご利用ください。なお、自家用車は白山公園駐車場(有料30分100円)をご利用いただけますが、混雑する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

駐車場のお支払いは、プリペイドカードがたいへん便利でお得です。2,000円のカードで3,000円分駐車場をご利用いただけます。りゅーとぴあ1Fの自動販売機でお買い求めください。

開館時間 9:00~22:00 休館日 第2・第4曜日(祝日の場合は開館)・翌日休

<http://www.ryutopia.or.jp>

メルマガ好評配信中!

りゅーとぴあの最新情報はメルマガでゲット!!

パソコンから登録 ホームページ左下の赤いバナーをクリック!!

携帯から登録 QRコードで今すぐアクセス!!▶▶



お問い合わせ

- 館内案内・プレイガイド TEL.025-224-5622
- チケット専用ダイヤル TEL.025-224-5521
- 施設利用お問い合わせ TEL.025-224-5621
- N-PAC mate友の会事務局 TEL.025-224-5631
- 施設課 TEL.025-224-5611
- 事業課 TEL.025-224-7000

RYUTOPIA MAGAZINE 2008 summer vol.13 2008年6月1日発行

編集:りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 制作:株式会社 新交企画 デザイン:eight 林貴志、Frame 石川竜太 印刷:島津印刷株式会社

好評発売中!! 開催日迫る! お早めに!!

Noism08 Nameless Hands~人形の家

■2008/6/2(月)~4(水)12(木)13(金)7/30(水)31(木)19:00開演
6/7(土)8(日)14(土)7/26(土)27(日)17:00開演
■りゅーとぴあスタジオB ※6/2公演は売切
全席自由 一般4,000円 学生2,000円
演出・振付・照明デザイン金森穰 振付・出演・Noism08 衣裳:中嶋佑一(artbut)

茂木大輔の「生で聴く“のだめカンタービレ”の音楽会」

■2008/6/5(木)18:30開演 ■りゅーとぴあコンサートホール
S席7,000円 A席5,500円 B席4,000円 C席2,500円
出演/茂木大輔(指揮・お話) ※A、B、C席売切
佐藤彦大(第76回日本音楽コンクールピアノ部門 第1位)、
渡邊恵津子(ソプラノ)、群馬交響楽団(管弦楽) 共催:NST新潟総合テレビ

第10回りゅーとぴあ古典狂言シリーズ
野村万作・萬斎狂言公演

■2008/6/5(木)19:00開演・6/6(金)14:00~18:30開演
■りゅーとぴあ能楽堂 S席6,000円 A席5,500円 B席5,000円
※6/5、6/6夜の部完売

りゅーとぴあ・カルテットシリーズNo.16
「パシフィカ・カルテット」

■2008/6/11(水)19:00開演 ■新潟市音楽文化会館ホール
S席3,500円 A席2,500円 B席1,500円
曲目:メンデルスゾーン:弦楽四重奏曲 第2番 イ短調、リグイティ:弦楽四重奏曲 第1番「夜の宴」
ベートーヴェン:弦楽四重奏曲 第7番 ヘ長調「ラズモフスキー」第1番

第二十回ふるまちな新潟をどり

■2008/6/15(日)
＜第一回＞12:00開演
＜第二回＞15:30開演
■りゅーとぴあ劇場
S席4,000円 A席2,500円
構成・振付・指導/市山七十世
出演/古町芸妓



ウィーン・セレナーデ Wien Serenade2008

■2008/6/17(火)19:00開演 ■りゅーとぴあコンサートホール
S席3,500円 A席2,500円 B席1,500円
曲目:クライスラー:愛のよろこび、サラサーテ:チゴイネルワイゼン、
リスト:ハンガリア狂詩曲第2番、アントン・カラス:第三の男 ほか

ヨン・ラウクヴィック オルガン・リサイタル

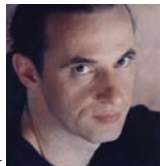
■2008/6/21(土)18:00開演 ■りゅーとぴあコンサートホール
S席3,000円 A席2,000円
曲目:J.S.バッハ:トッカータ アダージョとフーガBWV564、
L.ヴェルヌ:オルガン交響曲第3番 ほか

能楽基礎講座・能と歴史シリーズ②
「豊臣秀吉と能 一能の“転換”」(安土桃山時代)

■2008/6/21(土)14:00開演
■りゅーとぴあ能楽堂
全席自由1,500円
出演/山崎有一郎(横浜能楽堂館長)、葛西聖司(NHKアナウンサー)

りゅーとぴあピアノ・リサイタル・シリーズNo.19

ケマル・ゲキチ
■2008/6/26(木)19:00開演
■りゅーとぴあコンサートホール
S席3,500円 A席2,500円 B席2,000円
曲目:<オール・リスト・プログラム>ダンテを読んで、
ハンガリー狂詩曲第9番「ベシュトの謝肉祭」 ほか



ケマル・ゲキチ

オペラシアターこんにゃく座
オペラ「セロ弾きのゴーシュ」

■2008/6/29(日)14:00開演 ■りゅーとぴあ劇場
S席2,500円 A席1,500円 S席トリプル6,600円(枚数限定)
※4歳以上入場可。

第49回新潟定期演奏会 東京交響楽団

■2008/7/6(日)17:00開演 ■りゅーとぴあコンサートホール
S席7,000円 A席6,000円 B席5,000円 C席4,000円 D席2,000円
曲目:シューベルト:アヴェ・マリア、魔王、マラー:交響曲第2番「ハ短調」復活 ほか
出演/金 聖響(指揮)、澤畑恵美(ソプラノ)、竹本節子(メゾ・ソプラノ)、
いしがた東響コーラス(合唱)、山神健志(合唱指揮)

りゅーとぴあ・1コイン・コンサート Vol.35
「熱くしなやかな音色“ヴァイオリン”」

■2008/7/8(火)11:30開演 ■りゅーとぴあコンサートホール
全席自由500円
出演/高木和弘(ヴァイオリン)、佐藤勝重(ピアノ)

山本真希オルガンリサイタルシリーズ

「グレンツィングオルガンの魅力」
No.5 「メシアンとフランス音楽」~メシアン生誕100年を記念して~
■2008/10/5(日)17:00開演 ■りゅーとぴあコンサートホール
全席指定1,500円
曲目:メシアン:天上の宴、聖雪降臨祭のミサ曲より、聖体の秘跡の書より ほか

UX新潟テレビ21開局25周年記念事業

りゅーとぴあ開館10周年記念事業
エディタ・グルベローヴァ
ソプラノ・リサイタル

■2008/11/18(火)19:00開演
■りゅーとぴあコンサートホール
S席17,000円 A席15,000円
B席9,000円
SSプレミアムシート25,000円
(席数限定 プログラム・ワンドリンク付)
S席ペアシート32,000円(席数限定)
出演/エディタ・グルベローヴァ(ソプラノ)、
ラルフ・ヴァイケルト(指揮)、
東京交響楽団(管弦楽)
共催:UX新潟テレビ21



エディタ・グルベローヴァ

チケットのお求め方【受付時間/第2・第4月曜日の休館日を除く11:00~19:00】

電話予約 TEL025-224-5521 (チケット専用ダイヤル)

- ①チケット専用ダイヤルへご希望の公演名をお申し出ください。
- ②お電話いただいた際に、最も良いと思われる席をいくつかオペレーターがご案内しますので、ご希望の席をお選びください。
- ③予約後、会館2階の「案内/ショップ」までお越しください。代金を清算後にチケットをお渡しいたします。
- ④チケットの郵送を希望される方は、オペレーターがご案内した口座にチケット代金と郵送料(100円)をお振込ください。(振込手数料が別途かかります。)入金確認後にチケットを郵送いたします。

ご存じですか?
—その1—

りゅーとぴあでのチケット購入の際は白山公園駐車場の**駐車料金**が**30分まで無料**になります。ご購入時にお申し出ください。

窓口販売

会館2階の「案内/ショップ」にて承ります。
下記の注意事項をご了承の上、チケットをお買い求めくださいますよう、お願い申し上げます。

※末就学児童の同伴はお断りしています。小学生以上はチケットが必要です。
※お買い上げいただいたチケットのキャンセル・変更はできません。
※事情により、演奏者・出演者、演奏曲目が変更されることがあります。
※車椅子席はチケット購入時にお申し出ください。

ご存じですか?
—その2—

会館2階「案内/ショップ」の窓口販売では、りゅーとぴあ以外の団体が主催する公演のチケットもお取り扱いしております。どうぞご利用ください。

サポートシステムのご案内

託児サービス

小さなお子さまをお持ちの方も気軽にお好きな公演が鑑賞できるよう、託児サービスをご用意しています。公演により託児サービスを行わないものもありますので、あらかじめチラシなどでご確認ください。

りゅーとぴあ主催公演は、りゅーとぴあチケット専用ダイヤル(TEL025-224-5521)へ。
【料金】1人:1,000円【対象】6か月以上の未就学児童
※公演日の2週間前までに申し込みください。※定員になり次第、締め切らせていただきます。
※お申し込み後にキャンセルされる場合は早めにお申し出ください。
公演日の2週間前を過ぎてのキャンセルは、キャンセル料1,000円を頂戴しますので、ご了承ください。
●りゅーとぴあ以外の団体が主催する公演は、各主催団体へお問い合わせください。

りゅーとぴあで公演を主催される団体の方へ ●託児サービスは主催者でご用意ください。当館で保育者の紹介をいたします。(施設課025-224-5621)
●会館共通の施設のため、利用希望者が複数の場合にはご利用できない場合があります。

赤外線補聴システム

耳の遠い方、聞こえにくい方に赤外線補聴システムをお貸しています。客席内に設置された赤外線送信機より、舞台上の音声や映像の音声などを送り、専用受信機によってこの音声聞くことができます。会館事務室でお貸しますので、お気軽にお声がけください。

車椅子席

コンサートホール・劇場・能楽堂では、車椅子席をご用意しております。お申込は当館でのみ受付けますので、チケットをご購入の際に、その旨お申し付けください。

彩の国シェイクスピアシリーズ第20弾
から騒ぎ Much Ado About Nothing



演出:蛭川幸雄 作:W.シェイクスピア 翻訳:松岡和子
出演:小出恵介、高橋一生、長谷川博己、月川悠貴、吉田鋼太郎、瑠川哲朗 ほか
S席9,000円 A席7,000円 B席5,000円

2008.10.31 FRI 18:30開演 11.1 SAT 13:00開演
会場:りゅーとぴあ劇場 発売日:一般8月29日(金)・N-PAC先行8月27日(水)
演劇パル先行8月23日(土)

蛭川シェイクスピア最新作は
大人気の“男性俳優のみ”!

蛭川幸雄が旬の若手俳優を起用し、男性が全てのキャストを演じる人気の“オールメール・シリーズ”が最新作で新潟初登場。シェイクスピア喜劇の最高傑作『から騒ぎ』を上演します。主演はドラマや映画で活躍中の小出恵介が舞台初挑戦で大抜擢です。

瀬戸内寂聴 現代語訳による
白石加代子の「源氏物語」～宇治・十帖～



開館以来数多くのりゅーとぴあの舞台に出演、まさにりゅーとぴあの“女優”を代表する存在といえる白石加代子。開館10周年の今年、千年紀にあたる「源氏物語」を上演します。
台本校正・演出/鴨下信一 出演/白石加代子
全席指定4,500円

2008.9.13 SAT 14:00開演
会場:りゅーとぴあ劇場 発売日:一般7月16日(水)・N-PAC先行7月13日(日)・演劇パル先行7月12日(土)

※掲載内容は(財)新潟市芸術文化振興財団主催事業(2008年2月8日現在)の情報です。都合により変更することがございます。

the company world premiere
「1945」



世界的な演出家
アッカーマンの
日本プロジェクト

全世界に向けて衝撃的なドラマを発信し続ける演出家ロバート・アラン・アッカーマンが率いる“the company”がいよいよ本格始動。第一弾作品は、グリンダの青木豪書下ろし戯曲の世界初演! 芥川龍之介原作『藪の中』を太平洋戦争直後の東京の闇市におきかえた物語を、刺激的な俳優とともにアッカーマンが送り出します。

宣伝美術:藤俊作(Sfret) 宣伝美術制作:二宮大(Gene & Fred)
脚本/青木豪 演出/ロバート・アラン・アッカーマン
出演/中村ゆり、山本享、高橋和也、バクソヒ ほか
料金未定

2008.11.5 WED 19:00開演
会場:りゅーとぴあ劇場 発売日:一般9月6日(土)・N-PAC先行9月4日(木)・演劇パル先行8月31日(日)

今宵は粋に水都寄席
春風亭小朝独演会



落語のみにとどまらず、多彩な才能を持つ春風亭小朝。伝統的な古典落語だけでなく、落語の新しい可能性にも挑戦しています。毎年チケット完売の実力は今年も健在。これを聴き逃す手はありません!
S席4,000円 A席3,000円 B席2,000円 C席1,500円 共催:シネ・ウインド

2008.10.3 FRI 19:00開演
会場:りゅーとぴあ劇場 発売日:一般7月30日(水)・N-PAC先行7月23日(水)

りゅーとぴあ能楽基礎講座特別版
馬場あき子「能楽の愉しみ」



毎回完売の超人気シリーズ

能の文学的・歴史的背景のお話や、仕舞の実演や装束・能面などの解説を通して、様々な角度から能楽に迫ります。第2回は源義経の霊が源平合戦を物語る「八島」、第3回は扇を交わした遊女のひたむきな恋を描く「班女」がテーマです。
第2回 ■テーマ:能「八島」(やしま) 第3回 ■テーマ:能「班女」(はんじょ)
出演/馬場あき子(歌人)、塩津哲生(シテ方喜多流)ほか
全席指定 各回2,500円

2008.7.15 TUE 18:30開演 9.6 SAT 14:00開演
会場:りゅーとぴあ能楽堂 発売日:第2回 一般5月30日(金)・N-PAC先行5月29日(木) 第3回 一般7月19日(土)・N-PAC先行7月18日(金)

新潟港開港140周年記念公演
「井伊直弼の能・狂言」



幕末の大老・井伊直弼は能のファンだった…!

新潟港開港に深く関わった井伊直弼が生涯に唯一作成した能「筑摩江」を、開港140周年にあたる今年、特別上演します。あわせて直弼が井伊家のお抱えであった茂山家に与えた狂言の秘曲「鬼ヶ宿」をお楽しみいただきます。
■狂言「鬼ヶ宿」(大蔵流)茂山千之丞
■能「筑摩江」(喜多流)出雲康雅
S席5,500円 A席4,500円 B席3,500円

共催:新潟日報社 助成:(財)地域創造
2008.7.5 SAT 14:00開演
会場:りゅーとぴあ能楽堂 好評発売中

観世流能楽鑑賞教室



能がわかる!
フルコース

究極の和の舞台芸術・能。そんな能を体験しないのは、もったいない!初めての方でも能を楽しませてしまうフルコースをご用意しました。能楽師と一緒に能の世界を味わってみませんか?
第1部 ■「舞の習い」発表 第2部 ■能「半部」(ダイジェスト)ほか
出演/山階彌右衛門、山階弥次 ほか
S席3,500円 A席2,500円 共催:(財)観世文庫

2008.8.30 SAT 13:00開演
会場:りゅーとぴあ能楽堂 発売日:一般6月4日(水)・N-PAC先行6月3日(火)

新潟市ジュニア合唱団第18回定期演奏会



みんなで楽しめるプログラム

幅広いジャンルの合唱曲をレパートリーとするジュニア合唱団。人気の合唱ミュージカルをはじめ、懐かしい日本のうた、ポピュラーソング、そしてハンガリーの作曲家G. オルバーンの美しいミサ曲など、今回も多彩なプログラムを用意しました。

■曲目:日本のうたセレクション、ポピュラーソング、合唱ミュージカル「ながぐつねこ」、G.オルバーン/ミサ曲第6番 指揮/海野美栄 ピアノ/齋藤愛子

2008.7.20 SUN 14:00開演

会場:りゅーとびあコンサートホール

入場無料・要整理券(整理券は往復はがきでのお申し込みのほか、6月10日(火)よりりゅーとびあ、新潟市音楽文化会館で配布します) お問い合わせ:りゅーとびあ事業課 Tel.025-224-7000

新潟市ジュニア邦楽教室第13回定期演奏会



邦楽と合唱のための委嘱作品を初演!

日本の伝統楽器である箏・三味線・尺八で合奏を行い、公立としては全国唯一のジュニアのための邦楽合奏団として活動中のジュニア邦楽教室。気鋭の作曲家川崎絵都夫氏に委嘱した、邦楽と合唱のための作品を、ジュニア合唱団の友情出演により初演します。

■曲目:川崎絵都夫:子どもの四季、越後の子ども唄、邦楽と合唱のための<子ども唄> (仮題)ほか 指揮/鯨岡 徹 出演/ジュニア邦楽教室 友情出演/ジュニア合唱団

2008.7.27 SUN 14:00開演

会場:新潟市音楽文化会館

入場無料・要整理券(整理券は往復はがきでのお申し込みのほか、りゅーとびあ、新潟市音楽文化会館で配布中です) お問い合わせ:りゅーとびあ事業課 Tel.025-224-7000

新潟市ジュニアオーケストラ教室第27回演奏会



次世代を担う若き演奏家たち

新潟市が全国に誇るジュニア音楽教室、ジュニアオーケストラ教室では、現在140人ほどの団員が元気に音楽を楽しんでいます。新潟に育っている次世代の熟演を聴きにきてください!

■曲目:ボンキエリ/歌劇『ジョコンダ』より「時の踊り」、ベートーヴェン/交響曲第3番「英雄」ほか 出演/新潟市ジュニアオーケストラ教室(指揮:上野正博・藤井裕子)

2008.9.15 MON 14:00開演

会場:りゅーとびあコンサートホール

入場無料・要整理券(整理券は往復はがきでのお申し込みのほか、8月上旬よりりゅーとびあ、新潟市音楽文化会館で配布します) お問い合わせ:りゅーとびあ事業課 Tel.025-224-7000

「アパッチ砦の攻防」より 戸惑いの日曜日



三谷作品伝説のコメディ 笑いっぱなしの三時間

三谷幸喜が東京ヴォードヴィルショーのために書き下ろした、三谷作品伝説のコメディ「アパッチ砦の攻防」が、三谷幸喜の加筆、佐藤B作の新演出で生まれ変わりました。2006年に続いての再演で新潟初登場です!

脚本/三谷幸喜 演出/佐藤B作 出演/佐藤B作、あめくみちこ、石野真子、中澤裕子、小島慶四郎、西郷輝彦

S席7,800円 A席6,800円

2008.8.29 FRI 19:00開演 30 SAT 14:00開演

会場:りゅーとびあ劇場

発売日:一般6月20日(金)・N-PAC先行6月18日(水)・演劇パル先行6月14日(土)

SISTERS



鈴木杏 松たか子 吉田鋼太郎

長塚圭史×松たか子 この夏の超話題作!

阿佐ヶ谷スパイダースでお馴染みの長塚圭史が「家族」をテーマに深く抉りだす、書き下ろし最新作。りゅーとびあ初登場となる松たか子、「ロミオとジュリエット」以来の鈴木杏ほか、豪華キャスト陣も話題です。

作・演出/長塚圭史 出演/松たか子、鈴木杏、田中哲司、中村まこと、梅沢昌代、吉田鋼太郎 S席8,000円 A席6,500円 B席5,000円

共催:NST新潟総合テレビ

2008.8.14 THU 15 FRI 19:00開演 16 SAT 14:00 19:00開演 17 SUN 14:00開演

会場:りゅーとびあ劇場

発売日:一般6月8日(日)・N-PAC先行6月6日(金) 演劇パル先行5月31日(土)

りゅーとびあ能楽堂シェイクスピアシリーズ「冬物語」劇場版 日本凱旋公演



世界が涙した名作 ヨーロッパツアー凱旋公演!

2005年、新潟で生まれた舞台「冬物語」。2006年、ルーマニアで開催された国際シェイクスピア・フェスティバルに招かれ、「夕方の透き通るような美しさと高尚な哀愁とに満ちていた」「もっとも印象を与えた作品」などと激賞されました。その高い評価を受け、ハンガリー、ポーランド、ドイツの国際シェイクスピア・フェスティバルをはじめ5カ国8劇場の熱いコールが寄せられました。そしてこの夏ヨーロッパツアーが決定! あわせて、帰国後の日本凱旋ツアーも決定! シェイクスピアの作品中でも、壮大なゆるしと救いに向かう、感動・涙の名作! ぜひご期待ください!

演出/栗田芳宏 翻訳/松岡和子 衣裳デザイン/時広真吾 出演/谷田歩、河内大和、山賀晴代 ほか 全席指定4,000円

■ヨーロッパツアー概要

- 【ハンガリー・ギュル】7/12 ギュル・シェイクスピア・フェスティバル参加 <http://www.shakespearefestival.hu>
- 【ルーマニア、オラデア】7/16(予定)
- 【ルーマニア、クルジナボカ】7/19(予定)
- 【モルドヴァ、キシノウ】7/26-27
- 【ルーマニア、ポトシャニ】8/1(予定)
- 【ポーランド、グダンスク】8/4-5 グダンスク・シェイクスピア・フェスティバル参加 <http://www.teatr-szekspir.gda.pl/>
- 【ドイツ、ノイス】8/9 ノイス・グローブ座シェイクスピア・フェスティバル <http://www.shakespeare-festival.de/>

2008.8.22 FRI 19:00開演

会場:りゅーとびあ劇場

発売日:一般6月7日(土)・N-PAC先行6月5日(木) 演劇パル先行6月1日(日)

※掲載内容は(財)新潟市芸術文化振興財団主催事業(2008年5月8日現在)の情報です。都合により変更することがございます。

りゅーとぴあ開館10周年記念事業
オムロン75周年記念 リッカルド・ムーティー指揮

ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団



リッカルド・ムーティー ©EMI CLASSICS



極上のウィーンの響きを再び

“帝王”リッカルド・ムーティーに率いられて、ウィーン・フィルが再びりゅーとぴあに登場します。今回は4ハバターのプログラムによる日本公演ですが、新潟だけ唯一のオール・ウィーン・プログラムとなります。

■曲目:ハイドン:交響曲第67番 ヘ長調、
シューベルト:交響曲第8番 ハ長調 D.944「グレート」
出演/リッカルド・ムーティー(指揮)、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団
S席34,000円 A席29,000円 B席24,000円
C席18,000円 D席10,000円

共催:TeNYテレビ新潟

2008.9.20 SAT 16:00開演 会場:りゅーとぴあコンサートホール

発売日:一般7月20日(日)10:00~(電話予約のみ)ウィーン・フィル専用ダイヤルTel.025-245-4001(7/20のみ)
※7/21以降残券がある場合は、りゅーとぴあチケット専用ダイヤルTel.025-224-5521のみで受付(窓口販売は一切ありません)
N-PAC mate会員先行発売 5月下旬にお送りする専用ハガキによる申し込み・抽選※6/9(月)消印有効

りゅーとぴあピアノ・リサイタル・シリーズNo.20

クリスチャン・ツィメルマン ピアノリサイタル



クリスチャン・ツィメルマン ©KASSKARA/DG

ピアノ界の至宝
新潟のみの、
'08日本
一般公演!

現代最高の巨匠の一人、ツィメルマンのりゅーとぴあ公演が遂に実現。2008年は柏崎の中越沖地震復興祈念コンサートに伴う来日のため、一般公演はりゅーとぴあのみでの開催です。

■曲目:バッハ、ベートーヴェン、ブラームス ほか
出演/クリスチャン・ツィメルマン(ピアノ)
S席8,500円 A席7,000円 B席5,500円 C席4,000円
共催:新潟日报社(財)新潟県文化振興財団

2008.7.12 SAT 17:00開演

会場:りゅーとぴあコンサートホール

好評発売中

※掲載内容は(財)新潟市芸術文化振興財団主催事業(2008年5月8日現在)の情報です。都合により変更することがございます。

りゅーとぴあ開館10周年記念

第50回新潟定期演奏会/東京交響楽団



ドミトリー・キタエンコ



鍵富弦太郎
提供ビクター・エンタテインメント(株)

ロシアの
巨匠と
新潟出身の
新星が共演

開館10周年記念公演となる新潟定期50回はオール・チャイコフスキー・プログラム。ロシアの名匠キタエンコは2006年5月の第36回新潟定期以来の登場。ソリストは新潟市出身の鍵富弦太郎。りゅーとぴあ開館記念ガラ・コンサートで初めて東響と共演、その後日本音楽コンクール第1位など目覚ましい活躍をしている注目の存在で、新潟東響定期初登場です。

■曲目:チャイコフスキー:歌劇「エフゲニ・オネーギン」作品24より「ポロネーズ」、
ヴァイオリン協奏曲 二長調 作品35、交響曲 第5番 番短調 作品64
出演/ドミトリー・キタエンコ(指揮)、鍵富弦太郎(ヴァイオリン)
S席7,000円 A席6,000円 B席5,000円 C席4,000円 D席2,000円

2008.10.19 SUN 17:00開演

会場:りゅーとぴあコンサートホール

発売日:一般7月5日(土)・N-PAC先行7月4日(金)

りゅーとぴあ・プライム・クラシック1500 Vol.4「ピアノ・デュオ」



高橋多佳子 photo:Akira Muto



宮谷理香 photo:佐藤巨

夢のピアノ・デュオを1,500円で!

1コイン・コンサートの夜にお届けする、1コインよりもプライム(極上)なりサイタルシリーズの第4弾。今回は、シヨパン・コンクール入賞の女神2人による、夢のピアノ・デュオ! 親しみやすく洒落なトークにも注目です。

出演/デュオ・グレース(高橋多佳子&宮谷理香)
全席指定1,500円

2008.11.13 THU 19:00開演

会場:りゅーとぴあコンサートホール

発売日:一般7月2日(水)・N-PAC先行7月1日(火)

カジュアル・コンサート・シリーズ Vol.3「サクソフォン四重奏」



Quartet SPIRITUS

また会いたい、また聴きたい! との声にお応えし、再登場!!

「誰も寝てはならぬ」でのイナバウアーの演出に、「ラテンメドレー」でのミラーボール。クラシックの公演でこんなに笑えるとは思わなかった! 「月の光」のハーモニーの美しさには、涙が出た! 昨年11月の「1コイン」「プライム・クラシック」に出演し、話題を呼んだあのサクソフォン四重奏団が再登場です!

出演/Quartet SPIRITUS(サクソフォン四重奏)
全席指定2,000円

2008.11.3 MON 16:00開演

会場:りゅーとぴあコンサートホール

発売日:一般7月2日(水)・N-PAC先行7月1日(火)

りゅーとぴあ特割コンサート



昼下がりに楽しむオーケストラコンサート

ご好評にお応えして、今年もやります「りゅーとぴあ特割コンサート」。ランチタイム・1,500円(期間限定価格)で本格的なオーケストラ公演が楽しめます。プログラムも、一度は聴いたことのある名曲ばかり。贅沢な昼下がりをお楽しみください。

■曲目:ビゼー:歌劇「カルメン」より前奏曲、
エルガー:行進曲「威風堂々」第1番 ほか
出演/大友直人(指揮)、東京交響楽団
全席指定 9月30日(火)まで期間限定1,500円
(10月1日(水)より一般料金2,000円)

2008.10.22 WED 12:45開演

会場:りゅーとぴあコンサートホール

発売日:一般9月3日(水)・N-PAC先行9月2日(火)

井上圭子 オルガン・リサイタル



井上圭子

日本を代表する
オルガニストの
リサイタル

日本を代表するオルガニストとして、国内外で活躍中の井上圭子。神戸女学院大学オルガン科講師も務め、当館専属オルガニスト山本真希の恩師でもあります。専属オルガニスト以外では久々となる邦人オルガニストの本格的なリサイタルに、ぜひご期待ください!

出演/井上圭子(オルガン)
全席指定2,000円

2008.11.24 MON 15:00開演

会場:りゅーとぴあコンサートホール

発売日:一般8月7日(木)・N-PAC先行8月6日(水)

自分の演奏スタイルを
どこまで通用させていくのか

高木 Kazuhiro 和弘 Takagi

高木さんがコンサートマスターを務める東京交響楽団は、どんな楽団ですか。

僕がコンマスを務めさせていただいているのはここ1年くらいですが、間口が広いのが素晴らしいですね。シンフォニーありきで、オペラもバレエもやっていて、様々なレパートリーをこなしてきているし、日本のオーケストラ独特の音をいい意味で持っています。そしてメンバーもレベルの高い音楽家ばかり。迷いながら音楽をやっている感じがみじんもない。そういう人達に自分のリードいかんによって、実力を発揮していたかかないと…。そういうコンサートマスターであり続けなければいけないと思っています。



高木さんは2006年に帰国するまで、フランス、アメリカ、ドイツ、ヨーロッパなど世界を駆け巡ってきたわけですが、各地の印象はいかがでしたか？

そうですね、いろいろな土地に行って、ひとつ言える

のは「食べものの美味しさと文化的な要素、国民の感性は比例する」。食事がおいしくて、斬新かつアバンギャルドなことをやっていたと思うのはフランスかなあ。それは嬉しい！新潟もおいしいものがいっぱいある土地です(笑)。

そうですね。これから毎回、新潟に来るのが楽しみです。

海外での経験を日本でどんな風に伝えていきたいですか？

日本人は同じことをやっても西洋人に負けると思ってしまいがちなのですが、現実的に冷静に見つめると、決してそんなことはないと思うんです。何が一番違うかと言うと、ヨーロッパの人達は自画自賛の世界なわけですね。例えば、今回の指揮者の飯森範親さんもそういうところで僕と話が合うと思うのですが(笑)、彼が話すことは「今日の演奏は素晴らしかった」、「さっき食べた料理はすごく美味しかった」、「昨日は〇キロも走った」。そんなことばかり(笑)。自画自賛を美德としている彼の人生を、僕は芸術家として大に見習っていきたくと思っています！

もっと日本人として自信を持つべきだと？

ええ、自分が演奏した曲じゃないと納得できないとか、自分レベルの演奏家は世界でも誰と誰しかいないとか…。もちろん、そんなこと誰にも言わないですよ(笑)。

でも、そういう気持ちを持って舞台上に上がる。どこに行っても通用する演奏だと思って弾く。それぐらい自信のある演奏をしないと。自分はコンサートマスター

東京交響楽団のコンサートマスターを務める高木和弘さんは、海外での活躍でも知られる、国際派の若手ヴァイオリニスト。

第46回東京交響楽団 新潟定期演奏会の前には、

ロビーコンサートで華麗なソロを披露してくれた。

ステージ上での凛々しい様子とはまた違った、

気さくでユーモア溢れるインタビューをお楽しみください。

Spotlight Interview

としても、ヴァイオリニストとしても、世界の一流と言われる人達と同じフィールドに立って仕事をしているという気持ちを忘れたくないですね。そして日本人は、聴衆も演奏家も、もっと「日本は世界に誇れる国だ」という気持ちを持って生活することが、文化面でもとても大切な気がします。

高木さんはクラブシーンなどでも活躍されていますね。何をしても、どこに行っても、自分の演奏スタイルをどこに通用させるのかという違いでしかなく、ジャンルなどにとらわれず、常にニュートラルでいることで、大きなものを吸収できると思います。

7月には、気軽にクラシックを楽しめるランチタイムの「1コインコンサート」に出演されますね。聴きどころは？有名な曲、わかりやすい曲が中心になっていますが、ひとひねりありますよ。例えばショソンの「詩曲op.25」。これは実は昼ドラが大好きな奥様向け(笑)。ツルゲーネフの「勝ち誇れる愛の歌」という物語に感銘を受けた曲なのですが、病的で美しい女性を二人の男性が取り合うと言う話。非常にドロドロとしたドラマを想像していただけると思います(笑)。愛情の込められた音楽といってもいろいろな愛の形がある

でしょう。いろいろな愛を見せる、愛あふれるステージにしたいなと思っています。昼の1時間なので、あまり気構えず、楽しみに来てください。

※「1コインコンサート」の公演情報の詳細はP6をご覧ください。

取材・文／桑原知子 撮影／東浦一夫

たかぎかずひろ 1972年大阪生まれ。フランスとアメリカで研鑽を積み、2002年からはドイツ・ヴェルテンベルク・フィルハーモニー管弦楽団の第1コンサートマスターも務めた。2006年より日本を拠点に活動し、現在は、東京交響楽団コンサートマスター、山形交響楽団特別首席コンサートマスターを務める。ソロ活動やクラブシーンでも演奏するなど、幅広い活動が注目されている気鋭のヴァイオリニスト。

